



令和2年度 2月号

和田中だより

多摩市立和田中学校 HP アドレス <http://schit.net/tama/jhwada/>



SDGsの「5つのP」で考える未来

— 「行動」し、新たな世界を創り出す人になろう

校長 加納 一志

時計の針が「時計回り」に動くように作られたのは、北半球では日時計の影がそのように動くからだと言われている。もし、時計が南半球で発明されていたならば、針は逆回りになるように作られていたかもしれない。『自然界における左と右』（マーティン・ガードナー著）より

今年度の「和田中だより」には「未来」「希望」「新たな世界を創り出す」などの言葉を多く掲載しました。先行きの見えないコロナ禍を乗り越え、新たな時代を創り出す力を付けることが学校の大切な務めの一つであると思いつけたからです。上に記したのは、最近読んだ本の一節です。時計の針はなぜ右回りに動くのかなどとは考えもしなかったのですが、新しい世界を創り出すには、既成概念にとらわれず新しいアイデアや価値を生み出す発想が必要です。先人の残してくれた価値ある知識や技能を学校・社会で学びながら、新たなものの方・考え方をもち行動に移していきたいと改めて思います。

右に掲載した表・グラフ（上段）は、1月7日の放送での校長講話の中でSDGsについて話し、全校生徒のみなさん対象に取り組んでもらったアンケート集計です。2021年のスタートにあたって貢献できそうなものの番号を一人一人の生徒が、自分で考え、主体的に選択しました。SDGsの17の目標は、新たな価値や世界について考えを深めるのにふさわしい内容です。17の目標は「5つのP」に分類・整理すると理解しやすくなり、自分はどのような学びや生き方をしていけばよいか考える機会にもなります。ご家庭でも、ぜひ話題にしていいただければと思います。

保護者の皆様へ

本校における今年度の履修率が1月末時点86.6%、2月末予定が98.7%（いずれも全校平均）となりました。余剰の教科授業（3月）は、それまでの復習や進級・進学後を見越した内容を進めます。また、年度末・年度初めを見越した学習と学校生活のための準備のため3月の予定変更を検討しています。詳しくは追ってお知らせいたしますが、全校に関わる決定済みの変更は以下の通りです。

●3/6（土）授業日 → 週休日（登校日としません）

●3/8（月）全校保護者会 → 学年別保護者会

※時間をずらして分散開催とします。詳細は後日通知にてお知らせしますが、日時・会場の予定は次の通りです。

3/8（月）┌ 5組 14:00~14:30 （5組教室）

└ 3年 14:30~15:00 （体育館）

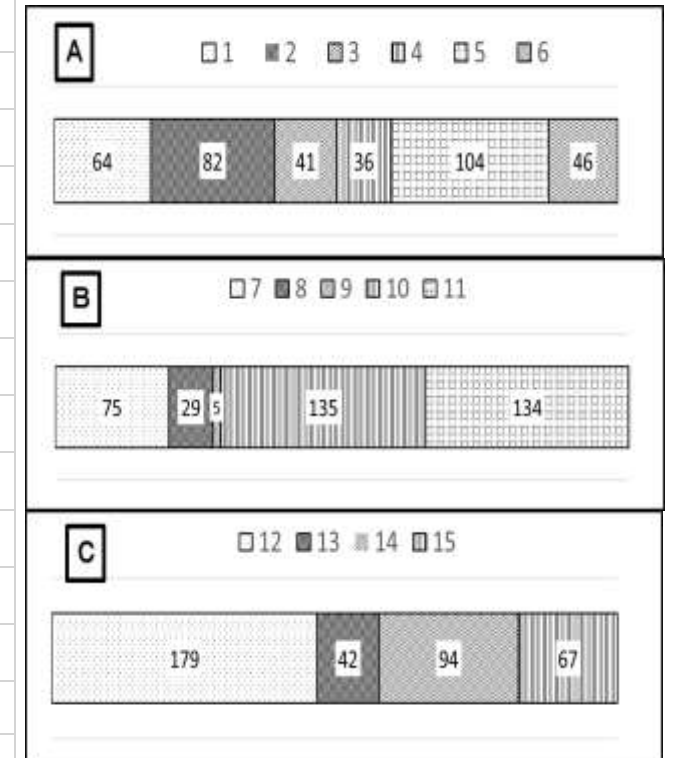
3/11（木）┌ 1年 13:50~14:20 （体育館）

└ 2年 15:00~15:30 （体育館）

3/1（月）以降の予定については改めて通知等でお知らせいたします。新型コロナウイルス感染状況に応じて変更になることも考えられますが、その際も通知、学校ホームページ、スクールメールアシスト、学校・学年だより等でお知らせします。今後も命と健康・学びを守りながら、希望を示して生徒の未来を照らせるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

SDGs「5つのP」で始動する和田中学校の2021年

↓5つのP	↓SDGsの17の目標	1年	2年	3年	5組	全校計 単位(人)
A グループ	1 貧困をなくそう	19	27	18	0	64
	2 飢餓をゼロに	36	30	16	0	82
	3 すべての人に健康と福祉を	18	16	7	0	41
	4 質の高い教育をみんなに	16	5	13	2	36
	5 ジェンダー平等を実現しよう	24	38	41	1	104
	6 安全な水とトイレを世界中に	19	16	11	0	46
B グループ	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	35	18	21	1	75
	8 働きがいも経済成長も	9	14	6	0	29
	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	1	1	3	0	5
C グループ	10 人や国の不平等をなくそう	41	54	39	1	135
	11 住み続けられるまちづくりを	45	51	37	1	134
D グループ	12 つくる責任つかう責任	77	52	49	1	179
	13 気候変動に具体的な対策を	13	15	13	1	42
	14 海の豊かさを守ろう	26	40	27	1	94
E グループ	15 陸の豊かさを守ろう	16	32	19	0	67
	16 平和と公正をすべての人に	D(16)とE(17)は一つずつの項目で、集計の数字はありません。				
	17 パートナーシップで目標を達成しよう	D(16)とE(17)は一つずつの項目で、集計の数字はありません。				



- A People【人間】 貧しさを解決し、健康に。全ての人の人権が尊重され平等な世界づくりへの行動。
- B Prosperity【豊かさ】 経済的に豊かで安心して暮らせる世界づくりへの行動。
- C Planet【地球】 自然と共存して、地球の環境を守る行動。
- D Peace【平和】 争いのない平和を知ることから実現する行動。
- E Partnership【パートナーシップ】 たくさんの国や民族がみんなで協力できる行動。

【参考】全校生徒対象にした昨年度のSDGsに関するアンケート集計グラフです。昨年度は5つのグループに分けずに、17の目標の中から自分で行動できると考えられるもの一つを選びました。17の目標のうち多かったものの順にNo.14(67人)、No.12(41人)、No.15(35人)となり、No.11.(28人)、No.10(27人)、No.16(26人)、No.1とNo.13(各24人)と続きました。

